

令和5年11月20日

報道機関 各位

長崎大学経済学部が日本労働組合総連合会長崎県連合会と 寄附講座に関する協定締結式を実施

長崎大学経済学部と日本労働組合総連合会長崎県連合会（以下、「連合長崎」という）との間の寄附講座に関する協定の締結式を以下のとおり行います。

【日時】令和5年11月27日(月) 10:00～30分程度

【場所】長崎大学経済学部本館2階 学部長室（長崎市片淵4-2-1:別紙参照）

【出席者】(経済学部) 宍倉 学 学部長、(連合長崎) 高藤 義弘 会長 外

経済学部と連合長崎とは、平成26年に寄附講座に関わる協定を締結して以降、本学部の授業科目として「現代の労働と労働組合」の講座を開講しています。またご寄附をいただく等、幅広い教育支援を行っていただいています。

今回、前回締結した協定の期限が令和5年7月で満了に達したことから、協定を更新することとし、締結式および寄附金贈呈式を行います。

締結式の様子や、出席者へのインタビューなど、ご取材いただける場合は、問い合わせ先にご連絡ください。

※この講座では、「現代の労働と労働組合」という科目名のもと、労働の現場に詳しい労働組合の役員を中心に、長崎県、長崎市、長崎労働局、弁護士など様々な専門家を講師に招き、わが国の労働の現場における諸課題に焦点を当てた授業を行っています。

講座を通して長崎県の現状を学び、労働組合と行政が果たす役割や企業の声を通じて、現場の生きた情報を学び取り、学生たちが実践的な労働に関する理解を深めることを目指しています。

学生たちが将来の職場での対応力を高め、現代の労働環境において適切な判断ができるようになることを期待しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学経済学部総務係 TEL: 095-820-6305 FAX: 095-820-6370 ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp

(別紙)



長崎市片淵 4-2-1 (長崎大学片淵キャンパス)